



## 「2021年下半年ヒット・トレンド&2022年上半年ヒット・トレンド予測」に関する調査

2021.11.30 Tue

<https://general-research.co.jp>



### 2021年と2022年のヒット・トレンドは?「ゼネラルリサーチ ベストナイン 2021」と「ゼネラルリサーチ スタメン予測 2022」を発表!

この度、ゼネラルリサーチ株式会社(代表取締役:五條 寿朗、本社:東京都渋谷区)は、全国の20代~60代男女を対象に、「2021年下半年ヒット・トレンド&2022年上半年ヒット・トレンド予測」に関する調査を実施しました。

2021年も残り僅かとなりました。

2021年下半年も数多くのヒット商品やトレンドが生まれましたが、それらの中でもみなさんが強く印象に残っているもの、ハマっているものは何ですか?

そして、来年(2022年)上半期にはどのようなヒット・トレンドが生まれるのでしょうか。

東京2020オリンピックでは、野球・ソフトボールともに日本が金メダルを獲得し、大リーグでは大谷翔平選手がMVPを獲得するなど、野球・ソフトボールでの活躍が目覚ましかった2021年ですから、9つのジャンルに分け、それぞれ第1位に輝いたヒット・トレンドで、2021年下半年の“ベストナイン”と、2022年上半年の“スターティングメンバー”を組んでみたいと思います。

◆詳細はこちら:<https://general-research.co.jp/report41/>

【2021年下半年の“ベストナイン”】



< 図 1 >

- ・ピッチャー(趣味・遊び): 昭和・平成レトロ
- ・キャッチャー(資産形成): ポイント投資
- ・ファースト(働き方): リモートワーク
- ・セカンド(美容機器): 美容シャワーヘッド
- ・サード(家電): ワイヤレスイヤホン
- ・ショート(おもちゃ): ゲームアプリ・ソフト
- ・レフト(おうち時間): ネット動画の視聴
- ・センター(食品): マリトッツォ
- ・ライト(アプリ): 動画配信アプリ
- ・DH(スポーツ): 大谷翔平(野球)

#### ▼各ベストナイン解説

【ピッチャー】昭和・平成レトロ

西武園ゆうえんちのレトロ空間をはじめ、キャラクター、ファッション、ゲームと幅広いモノ・コトでレトロブームが起きたことから堂々のランクインとなりました。

【キャッチャー】ポイント投資

楽天やLINE、dポイントといった貯めたポイントで始めるポイント投資がランクイン。投資経験ゼロの方にとっても、元手ゼロで始められるといったハードルの低さが要因かもしれません。

【ファースト】リモートワーク

新型コロナウイルスの第5波の到来により、働き方としてもリモートワークが“当たり前”という考えがさらに高まったのかもしれない。

【セカンド】美容シャワーヘッド

長引くリモートワークの影響から、自宅できる頭皮ケアアイテムが注目を集めるようになったのかもしれない。

【サード】ワイヤレスイヤホン

「ハイレゾ音源」や「ノイズキャンセリング機能」といったように毎年新機能の追加やアップデートを重ねています。そのような背景から今年ベストナインに輝いたことが予想されます。

【ショート】ゲームアプリ・ソフト

「ウマ娘 プリティーダービー」「プロジェクトセカイ カラフルステージ!fert.初音ミク」といったゲームアプリ、「桃鉄」や「ポケモン」といった根強い人気を誇るソフトの発売などで堂々のランクイン。

【レフト】ネット動画の視聴

巣ごもり生活の定着から、YouTubeやNetflix、Huluといったネット動画サービス利用者が増えたことが考えられます。さらに今年は、Disney+の大型アップデートもありそちらも関係しているのかもしれない。

【センター】マリトッツォ

イタリア発祥の、パンにクリームを惜しみなく挟んだ伝統的なお菓子。Twitterをきっかけに話題に上がったことでブームが巻き起こりました。

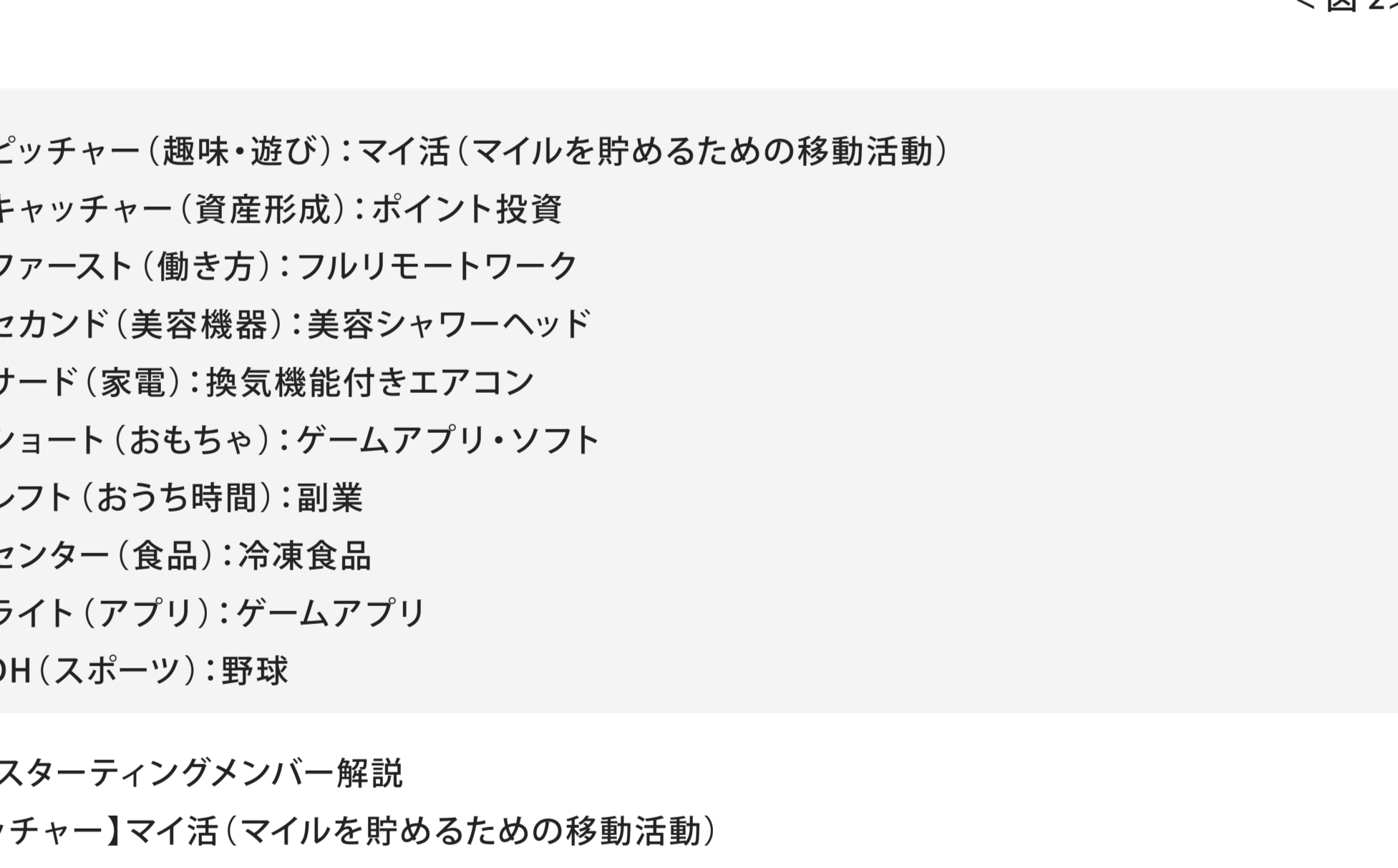
【ライト】動画配信アプリ

「TikTok売れ」という言葉が生まれたように、動画で消費を動かすアプリが増えつつあります。そのような背景から、堂々のランクインとなったのかもしれない。

【DH】大谷翔平(野球)

MLBで投手&打者の二刀流で活躍を続けています。特に今年は、打者としてリーグ3位の46本塁打、投手として9勝2敗という成績を残し、ア・リーグ最優秀選手(MVP)に選出されました。さらには、国民栄誉賞の授与の打診(本人が辞退)とまさしく今年の顔といえるでしょう。

【2022年上半年の“スターティングメンバー”】



< 図 2 >

- ・ピッチャー(趣味・遊び): マイ活(マイルを貯めるための移動活動)
- ・キャッチャー(資産形成): ポイント投資
- ・ファースト(働き方): フルリモートワーク
- ・セカンド(美容機器): 美容シャワーヘッド
- ・サード(家電): 換気機能付きエアコン
- ・ショート(おもちゃ・ゲーム): ゲームアプリ・ソフト
- ・レフト(おうち時間): 副業
- ・センター(食品): 冷凍食品
- ・ライト(アプリ): ゲームアプリ
- ・DH(スポーツ): 野球

#### ▼各スターティングメンバー解説

【ピッチャー】マイ活(マイルを貯めるための移動活動)

・「Miles」「ANA Pocket」といった、移動でマイルがたまるサービスの登場により2022年、マイ活がトレンドに上がってくるのかもしれない。

【キャッチャー】ポイント投資

・2021年下半年のヒットトレンドに続き、2022年に入ってもポイント投資への勢いは続くのかもしれない。

【ファースト】フルリモートワーク

・2021年下半年が「リモートワーク」でしたが、2022年は出社なしの「フルリモート」という働き方を希望している方が多いことが予想されます。

【セカンド】美容シャワーヘッド

・2021年下半年同様に、頭皮ケアへの需要高から2022年も引き続きトレンド入りすることが予想されます。

【サード】換気機能付きエアコン

・コロナ禍による巣ごもり生活への備えとして、堂々のランクイン。2022年は更にトレンドになる可能性が高いでしょう。

【ショート】ゲームアプリ・ソフト

・新しいゲームアプリの登場やアップデート、新作ソフトの発売などの影響から、2022年もさらなるトレンド入りすると予測している方が多いようです。

【レフト】副業

・おうち時間を趣味・遊びに充てるよりも、有効活用しお金を稼ぐ・スキルを磨くという使い方にシフトしていくのかもしれない。

【センター】冷凍食品

・リモートワークの普及やおうち時間の過ごし方など、コロナ禍を背景に冷凍食品は人気になってきましたが、2022年にさらにトレンド入りすると予測している方が多いようです。魅力的な商品や今までなかった冷凍食品なども誕生していくのかもしれない。

【ライト】ゲームアプリ

・ゲームアプリの場合、新作以外にもアップデートによる新機能の追加が容易になるのもあり、2022年への期待の現れなのかもしれません。

【DH】野球

・大谷翔平選手の二刀流の進化、昨年セバ最下位チーム同士の日本シリーズでの熱戦、BIGBOSS新庄剛志さんの就任など、何かと野球の話題が尽きることはありませんでした。2022年もその勢いは衰えることなく、トレンド入りすると予測しているようです。

### < 総括 >【総括】“2021年下半年ヒット・トレンドベストナイン”&“2022年上半年ヒット・トレンドスターティングメンバー”決定!

今回の調査で、激動の2021年下半年のヒット・トレンド、そして2022年上半年のヒット・トレンドが予測されるものが分かりました。

2021年の下半年はスポーツを始め、様々なジャンルのモノ・コト・ヒトがトレンド入りしました。毎年さまざまなヒット商品やトレンドがありますが、その中でもみなさんは何がお気に入り、また、何のヒットを期待していますか?

長引くコロナ禍による疲れもあると思いますが、海外では新変異種のオミクロン株の感染拡大の傾向も見られていますから、引き続き感染防止対策を徹底しながら、新たな商品やサービス、文化に触れていきましょう。

ゼネラルリサーチでは、今後も引き続き調査を続けてまいります。

#### 調査概要:「2021年下半年ヒット・トレンド&2022年上半年ヒット・トレンド予測」に関する調査

調査期間	2021年11月19日(金)~2021年11月20日(土)
調査方法	インターネット調査
調査人数	1,012人
調査対象	全国の20代~60代男女
調査主体	ゼネラルリサーチ